

令和元年6月4日 行政システム改革推進本部会議 概要版

開催日時 令和元年6月4日(火) 午前10時20分から午前10時40分まで

開催場所 庁議室

出席者 副市長、教育長、政策監、総合政策部長、総合政策部理事(公社担当)、総合政策部理事(草津未来研究所・行政経営担当)、危機管理監、総務部長(兼法令遵守監)、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健康福祉政策担当)、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長、監査委員事務局長

欠席者 なし

議事概要 下記のとおり

1. 重要報告案件

(1)「第3次草津市行政システム改革推進計画アクション・プランの工程表」について

【資料:資料1、様式1、様式2】

【行政経営課長から資料に基づき説明】

- ・資料については、お手元の「資料1. アクション・プラン一覧表」、「様式1. 平成30年度の工程表」、「様式2. 令和元年度の工程表」の3種類である。
- ・平成29年度から令和2年度までの4年間を期間とした、第3次草津市行政システム改革推進計画に基づく24の取組事業について進捗管理を行っているもので、年度当初から関係所属へ照会を行った。
- ・「様式1」は昨年度の取組実績、「様式2」は今年度の取組予定をとりまとめたものである。
- ・「様式1」の下段には、実績評価を1～5の5段階で自己評価を行っており、取りまとめ結果では、「4 計画どおりの取組みにより、目標以上の成果があった」が2件、「3 計画どおりの取組みにより、成果があった」が22件となっている。
- ・今後は、本資料をもって6月下旬から7月上旬に開催予定の外部委員で構成する草津市行政システム改革推進委員会での審議・報告を予定している。
- ・次年度は本計画の最終年度となることから、総括評価を行い次期計画の策定について検討を進めていくので、併せてよろしく願います。

(2)「RPAの導入に向けた共同研究」について

【資料:資料2-1、2-2】

【行政経営課長から資料に基づき説明】

- ・資料2-1は昨年度に無償で日立システムズとRPAの導入に向けた共同研究を実施した際の報告書と導入計画書を抜粋した資料である。
- ・昨年度は1月から3月末までの間で実証実験を行った。
- ・庁内へアンケート照会を行った上で対象業務を洗い出し、62業務をヒアリング対象とした。
- ・ヒアリングを行った上で、3ページ目に記載されているような業務フローを作成し、4ページ目に記載されている基準に基づき点数化を行い、点数が最も高かった税務課の「所有権移転業務」と、保険年金課の「後期高齢者医療の日次・月次連携処理」に対して、ロボットを作成し業務を自動化する実証実験を実施した。
- ・実証実験の結果は、6ページに記載しており2業務で176時間/年の業務削減時間が可能となった。

- ・今後の展開は、資料の13ページ目に記載しているとおり、追加でRPA化が可能な業務を洗い出し、適切なRPAツールの導入を行っていく必要があると考えている。
- ・資料2-2は、昨年度に引き続き無償でRPAの導入に向けた共同研究を行うため、4月22日から5月20日までの間で事業者を公募し、2事業者から応募があったものである。
- ・実施スケジュールは、資料2-2の裏面にあるとおり、明日に選定委員会を行い、提案内容によっては複数事業者との共同研究を実施する予定であり、この機会にできるだけ多くの業務の効率化を検討したいと考えているので、各所管課の積極的な協力をお願いしたい。
- ・共同研究の実施期間は、7月から10月上旬までの予定をしており、より費用対効果が見込める手法で来年度に本格導入をすべく予算要求していきたいと考えており、共同研究の詳細なスケジュールについては、今後提案のあった事業者と詳細を決めた上で、改めて庁内掲示板等で周知する予定である。
- ・昨年度末の3月に実施した実証実験の動画を映すのでイメージをもってもらうためにご覧いただきたい。

2. その他

【総合政策部長より】

- ・本市の働き方改革の中で会議の効率化、資料のペーパーレス化を進めている。本部会議の開催通知、会議資料は紙ベースではなく庁内メールを活用いただきたい。また、庁内LANに庁議室というフォルダーも作成しているので、各本部会議の資料を貼り付けるなどして活用いただきたい。

概要作成担当	草津市 総合政策部 行政経営課 行政経営係
電話	077-561-6544
ファックス	077-561-2490
メール	keiei@city.kusatsu.lg.jp